

CONTENTS

- 2 事業概要
- 3 全体トークセッション
- 5 トークフリマ
- 6 ブースコーナー
- 7 セミナー
- 8 アンケート結果
- 9 つぶやきアルバム
- 10 参加協力団体一覧

主催者挨拶

ユースシンポジウムというタイトルで続けてきたこの事業ですが、専門家が意見を戦わせる“シンポ”という形式というよりは、参加する若者や市民、活動に携わっている人たちが語り合うことができる機会となることをねらって実施してきました。今回は、さらに「若者が発信できる場づくりをしよう」というコンセプトを立てて、企画の段階から若者や若者に関わる活動をしている人たちに加わっていただきました。“トークフリマ”という方法は、最近他の地域でも行われ始めたやり方ですが、まるで、若者が“自分自身を出展する”かのように、自分の経験を語るプログラムで、若者が語るという、何か“すごいことをしている若者”だけが語れるのではない、悩みながら生きているそのままを語るすることができる仕掛けとして、とても良いのではないかと、やってみて感じています。報告書をご覧ください、追体験していただければ幸いです。

これからのユース「シンポジウム」でも、もっともっと若い人たちが語り、多世代でそれを分かち合うことができるプログラムづくりを目指していきたいと考えています。ご支援とご参加をいただければうれしく思います。

公益財団法人京都市ユースサービス協会
事業部長 水野篤夫

事業概要

日時・場所

2013年9月29日(日) 10:00~17:30
京都市中京青少年活動センター・ウィングス京都



プログラム

第1部 10:00~12:00

全体トークセッション 若者が社会とつながる瞬間

第2部 13:00~16:30

- ① 若者が本気で語る魂の Jam Session トークフリマ
- ② 若者たちの様々な活動=Wakaティビティをその場で体感 ブースコーナー
- ③ 思春期から大人へ～若者がいまを語る～ セミナー(13:30~16:00)

第3部 16:30~17:30

交流会 自由参加

参加者数

209名(青少年 173名, 一般 36名)

主催

京都市/公益財団法人 京都市ユースサービス協会



後援

京都市教育委員会/人づくり21世紀委員会/(株)エフエム京都